

3 ガイドライン改訂の経緯

【平成 30 年度】

山岳関係団体や全国及び栃木県高等学校体育連盟登山専門部等で構成する登山計画審査会において「登山計画作成のためのガイドライン（平成 30(2018)年 12 月 17 日 策定）」の改訂のための検討等を行った。

【令和元年度】

山岳関係団体や全国及び栃木県高等学校体育連盟登山専門部等で構成する登山計画審査会において「登山計画作成のためのガイドライン（改訂版）（令和 2(2020)年 3 月 31 日 施行）」の改訂のための検討等を行った。

【令和 4 年度】

第 3 回高校生の登山のあり方等に関する検討委員会（令和 4 年 7 月 6 日開催）において協議された内容及びその他の事項について、登山計画審査会及び第 4 回高校生の登山のあり方等に関する検討委員会において「登山計画作成のためのガイドライン（第二次改訂版）（令和 5(2023)年 3 月 31 日施行）」の策定のための検討等を行った。

【令和 5 年度】

山岳関係団体や全国及び栃木県高等学校体育連盟登山専門部等で構成する登山計画審査会において「登山計画作成のためのガイドライン（第三次改訂版）（令和 7(2025)年 3 月 31 日施行）」の策定のための検討等を行った。

【令和 6 年度】

ガイドライン上、表現が曖昧であった「夏山における残雪及び雪渓を含むルートについて」を新たに記載することや令和 5 年度より運用している登山部における部活動指導員の取扱について追記するため、第 5 回高校生の登山のあり方等に関する検討委員会（令和 6 年 11 月 22 日開催）において「登山計画作成のためのガイドライン（第三次改訂版）（令和 7(2025)年 3 月 31 日施行）」の策定のための検討等を行った。

4 登山計画審査会委員

任期：令和 6(2024)年 5 月 25 日～令和 8(2026)年 5 月 24 日

	氏 名	所 属	所属役職	備 考
1	条川 章	栃木県山岳・スポーツライミング連盟	会長	委員長
2	佐久間 利美	栃木県山岳・スポーツライミング連盟	副会長	
3	植木 孝	栃木県山岳・スポーツライミング連盟	理事	
4	小泉 秀人	日光市山岳遭難防止対策協議会	会長	
5	渡部 逸郎	那須山岳遭難防止対策協議会	那須山岳救助隊隊長	職務代理者
6	厚谷 綱良	全国高等学校体育連盟登山専門部	常任委員	
7	湯澤 真一	栃木県高等学校体育連盟	宇都宮高等学校 山岳部顧問	
8	高梨 和幸	栃木県高等学校体育連盟	大田原高等学校 山岳部顧問	
9	吉田 学	栃木県警察本部地域課	課長	
10	角田 正史	栃木県教育委員会事務局健康体育課	課長	

（敬称略）

5 参考文献

- ・文部省（現文部科学省）（1985）『高みへのステップー登山と技術ー』東洋館出版社
- ・文部科学省（1991-2017）『楽しい登山』ぎょうせい
- ・野村仁（2007-2014）『登山入門』（ヤマケイ・テクニカルブック登山技術全書①）山と溪谷社
- ・山田哲哉（2005-2015）『縦走登山』（ヤマケイ・テクニカルブック登山技術全書②）山と溪谷社
- ・遠藤晴行（2006-2012）『雪山登山』（ヤマケイ・テクニカルブック登山技術全書③）山と溪谷社
- ・平塚晶人（2005-2016）
『山岳地形と読図』（ヤマケイ・テクニカルブック登山技術全書⑧）山と溪谷社
- ・猪熊隆之（2011-2017）『山岳気象大全』（山岳大全シリーズ②）山と溪谷社
- ・ワンダーフォーゲル編集部（2013）『山用具の基本』（山登りABC）山と溪谷社
- ・木元康晴（2014）『山のエマージェンシー』（山登りABC）山と溪谷社
- ・溝手康史（2018）『登山者のための法律入門』山と溪谷社
- ・北島英明（2017）『山岳遭難は自分ごと』山と溪谷社
- ・独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所（2022）
『新・高みへのステップ』（国立登山研修所指導者テキスト 第3部）

編集・発行

栃木県教育委員会事務局学校安全課

〒320-8501 栃木県宇都宮市埜田 1-1-20

TEL 028-623-2964 / FAX 028-623-2956

E-mail:gakuan@pref.tochigi.lg.jp